

報道機関各位

たつの市臨時記者発表資料	
発表年月日	令和2年11月19日(木)
担当課	都市政策部まちづくり推進課
電話	0791-64-3167

醤油の郷大正ロマン館企画展

## 「横山省三の倂（おもかげ）」を開催

旧龍野醤油同業組合の初代組長、横山省三<sup>よこやましょうぞう</sup>と旧龍野醤油同業組合について紹介する企画展を開催します。

横山省三関連資料の紹介パネル、旧龍野醤油同業組合関係資料の他、NHK連続テレビ小説「エール」主人公のモデルとなった古関裕而<sup>こせきゆうじ</sup>が作曲した、ヒガシマル醤油株式会社の社歌「樽をたたいて（トントン節）」の歌詞カード等、約30点の資料を展示します。



- 1 展示期間 11月26日(木)～12月20日(日)、10時～17時  
休館日 毎週月曜日
- 2 展示場所 醤油の郷大正ロマン館（龍野町上霞城126番地）
- 3 展示内容 横山省三関係資料（横山省三銅像竣工式の写真等）、旧龍野醤油同業組合関係資料、「樽をたたいて（トントン節）」歌詞カード他 約30点
- 4 観覧料 無料
- 5 主催 たつの市、たつの市教育委員会
- 6 問い合わせ先 展示施設について 醤油の郷大正ロマン館（0791-72-8871）  
展示資料について 龍野歴史文化資料館（0791-63-0907）

### 横山 省三 (よこやま しょうぞう)

嘉永2 (1849) 年4月、龍野に生まれる。大阪で商業の修業を行った後、家業の醤油醸造業を継ぐ。

明治22 (1889) 年に成立した「兵庫県播磨国龍野醤油醸造組合」の初代組長に就任し、約10年組長職を務めたほか、98年に上記組合を再編して設立した「龍野醤油醸造同業組合」の組長を1910年に亡くなるまで務めた。

在任中の功績として、(1) 山陽運輸会社との醤油運送に係る特別契約締結による京都・大阪への輸送高速化及び販路拡大、(2) 醤油品評会開催による醤油製品の品質及び組合員の醸造技術向上、(3) 政府に対する請願書の提出、全国醤油醸造業者の組織化等、醤油業界全体の改善が挙げられる。

娘として、兵庫県で最初の小児科女医となった横山醇 (よこやま じゅん) がいる。  
(龍野市史第3巻及び資料編Ⅲから抜粋)

### 古関 裕而 (こせき ゆうじ)

本名は古関勇治。明治42 (1909) 年、福島市大町に生まれる。昭和5 (1930) 年9月に日本コロムビア(株)に作曲家として入社し、戦前においては「露営の歌」「暁に祈る」等の作品を発表し、戦後は「とんがり帽子」「長崎の鐘」等、未来へ希望を抱かせる明るい歌謡作品を発表した。

昭和22 (1947) 年以降は菊田一夫(きくた かずお)氏とのコンビで放送作品に力を注ぎ、NHKラジオ・ドラマ「鐘の鳴る丘」「さくらんぼ大将」「君の名は」等の主題歌を発表し一世を風靡した。こうした数々の放送関係における業績により昭和28 (1953) 年NHK放送文化賞を受賞した。

また、昭和39 (1964) 年開催の東京オリンピックの選手入場行進曲「オリンピック・マーチ」を作曲した。

生涯の作曲作品総数は、5,000曲にもおよび、スポーツ・ラジオドラマ・歌謡曲・演劇・校歌・社歌等、多岐にわたっている。こうした一連の功績によって昭和44 (1969) 年に紫綬褒章を受章した。

また、昭和54 (1979) 年4月には福島市名誉市民第一号となった。

(古関裕而記念館公式ホームページより抜粋)

### ※記者発表資料 掲載写真

(左) 横山省三銅像竣工式の写真。当初は銅製であったが、戦争により供出したため、現在は陶製のものが大正ロマン館敷地内に設置されている。

(右) ヒガシマル醤油株式会社社歌「樽をたたいて (トントン節)」の歌詞カード。